２０２６年度

医療通訳養成講座　募集要項

開講言語

英語・中国語・ベトナム語

（土曜日開講）

東京外国語大学

多言語多文化共生センター

〒183-8534　東京都府中市朝日町3-11-1

電話　042（330）5857

e-mail tc-jimu@tufs.ac.jp

協力　東京科学大学（旧東京医科歯科大学）

本講座の趣旨

日本在住の外国人数も訪日外国人数も増加している現在、安全の観点からも医療の現場におけるコミュニケーションの重要性はますます高まっています。例えば日本在住の外国人は、日本人と同様にライフステージの変化に伴って医療機関で受診する診療科が多岐にわたり、疾患も急性期のものから慢性期のものまで様々です。日本の保険証を持たない訪日外国人については、その受診条件を具体的に整備している医療機関も増えてきました。つまり、医療の現場におけるコミュニケーションをサポートする医療通訳は、様々な診療科や疾患の知識を持っていること、日本の医療制度における医療機関の機能や考え方を理解していることが必要です。さらにその上で、外国人患者の文化的背景を知っていることも期待されています。

この講座は、医療の現場で必要とされる専門知識と、外国語及びコミュニケーションの知識を、各々を専門とする東京科学大学（旧東京医科歯科大学）と東京外国語大学とが連携することで提供し、異なる言語と文化の間に立って医療従事者と受診者との的確なコミュニケーションを担うことのできるスペシャリストを養成することを目的としています。修了者は、日本在住の外国人の医療機関受診の場面でも、訪日外国人の医療機関受診にも対応し、チーム医療の一角を担う人材として活躍することが期待されます。

2026 年度につきましては、以下の要領で受講生を募集します。

カリキュラム

	1 限（11:00～12:30）	2 限（14:00～15:30）	3 限（15:45～17:15）
春学期	医学概論Ⅰ＊	通訳概論	医療通訳Ⅰ
秋学期	医学概論Ⅱ＊	多文化共生基礎	医療通訳Ⅱ

＊「医学概論Ⅰ」「医学概論Ⅱ」は、リアルタイム配信授業と東京科学大学提供によるオンデマンド配信授業の複合型となります。オンデマンド配信の授業は、配信期間中のご都合のよい時間に受講できます。

＊「医学概論Ⅰ」「医学概論Ⅱ」の授業時間は、リアルタイム講義実施時の授業時間です。

※各学期の 15 回目の授業内容は３科目共通として、対面による病院実習（東京科学大学湯島キャンパス）を行います。

開講日　春期間　2026 年 4 月 25 日～　8 月 1 日の毎週土曜日
病院実習予定日 2026 年 8 月 1 日（土）
秋期間　2026 年 9 月　5 日～12 月 12 日の毎週土曜日
病院実習予定日 2026 年 12 月 12 日（土）

＊ 実習日は予定であり、病院の都合などにより変更となることがあります。

学修成果の認定及び履修証明書の発行

本講座は履修証明プログラムとして開講されており、すべての科目に合格した者には、学校教育法に基づく履修証明書を交付します。更に、学期ごとに各科目15回の授業のうち、すべての科目で12回以上授業へ出席（病院実習への出席は必須）し、かつ「医学概論Ⅰ・Ⅱ」および「医療通訳Ⅰ・Ⅱ」の秋学期終了後の最終評価においてＡ以上の成績評価を受けた者には、履修証明書と併せて、医療通訳養成講座修了証を発行します。

※春期間終了時にも成績を通知しますが、修了証の発行要件として用いるのは、秋期間終了時に通知する成績評価です。

本プログラムは、 学生を対象とした学位プログラムとは異なり、単位や学位が授与されるものではありません。

出願の前にご確認ください

講座内容をホームページ又はチラシによりご確認の上、ご出願ください。

全講座オンライン講座 ＊ を基本としますが、各学期１回の病院（東京科学大学湯島キャンパス）での実習があります。

出願申込後および受講開始後に、オンライン講座、実習への受講ができなくなった場合でも、検定料、受講料の返金はできませんので、ご注意ください。

＊ オンライン講座とは

ご自宅からインターネットに接続されたパソコン、タブレットなどを使い受講いただきます。オンライン講座には、リアルタイムで受講いただくものとご自身で時間を調整して受講いただくオンデマンド配信によるものがあります。なお、受講にあたっては、適切なシステム環境（本要項に記載の「システム環境の準備」の項を参照）をご準備いただく必要があります。

□受付期間

2025 年 11 月 17 日（月）10:00～ 2025 年 12 月 15 日（月）23:59

□出願資格

原則として大学を卒業した方 ＊ で、日本語の高度な運用能力に加え、開講言語のうちのどれか１言語について、高度な運用能力があること。なお、日本語を母語としない者の日本語能力については、国際交流基金と財団法人日本国際

教育支援協会が運営する日本語能力試験のN1を所持していること。出願時に合格証明書類を提出していただきます。
また、病院（東京科学大学湯島キャンパス）実習日に実習に参加できること。

*学校教育法第九十条第一項の規定により大学に入学することができる者であれば、大学を卒業していない方であっても、提出時の情報を基に出願資格を判断します。

□開講言語

英語、中国語、ベトナム語

□募集人員

上記 3 言語 合わせて 30 名程度

□試験日・試験場

一次審査（書類審査）：2026年1月13日(火)～1月16日(金)
二次審査（筆記・口述試験）：2026年2月8日（日） オンラインにて実施
※一次審査として書類選考を行い、その結果を受験者全員へ通知します。
書類審査通過者（一次審査合格者）を対象に、二次審査を実施します。

□検定料（一次審査合格者）

二次審査（筆記・口述試験） 6,000円
納付期限：2026年1月30日（金）までに着金するように振り込んでください。

振込先 ： 三井住友銀行（0009）東京第一支店（931）普通口座
口座番号 9796117 口座名義 「国立大学法人 東京外国語大学」
〔注1〕振込手数料は本人負担となります。
〔注2〕検定料の振込を期限までに確認できない場合は、出願を取り消します。
〔注3〕一度納付された検定料は、原則払い戻しができません。

□合格発表

一 次 審 査 （ 書 類 審 査 ）： 2026年1月23日（金）
二次審査（筆記・口述試験） ： 2026年2月20日（金）
いずれも、合否の通知は電子メールで行います。

〔注1〕発表日は予定であり、都合により発表が前後することがあります。
〔注2〕電話等による合否の問い合わせには応じません。
〔注3〕発表予定日を過ぎても連絡がない場合は、お問い合わせ先に連絡してください。
〔注4〕書類選考、筆記・口述試験の成績・評価については一切開示しません。
〔注5〕二次審査合格者には、受講料振込に必要な情報を通知します。

□受講料

合格者は下記の期日までに着金するように振り込んでください（前納）。
受 講 料 ： 297,000円(年間/税込み)
納付期限 ： 2026年3月13日(金)
〔注1〕振込手数料は本人負担となります。
〔注2〕振込先等については、合格者に発送する書類に同封します。
〔注3〕期限までに振り込みのない場合は、受講を辞退したものとみなします。
〔注4〕分割払いはできません。
〔注5〕一度納付された受講料は、原則払い戻しができません。
〔注6〕テキスト代が別途かかる場合があります。

□注意事項

・提出書類は一切返却しません。
・辞退者があった場合の取り扱いについて
　辞退者があった場合には、繰り上げで合格になる場合があります。
・履修生の身分について
　履修証明プログラムは、社会人等の学生以外の者を対象として開設するもので、大学に学生として在籍し、所要の単位を修得して学位を取得するための学位課程とは異なります。東京外国語大学の学生としての身分は付与されません。
・受講の停止・取り消し
　次のような好ましくない行為があった場合は、ルームからの退出、受講の停止、受講の取り消しをすることがあります。なお、受講料の返金はいたしません。
　　-他の受講生の迷惑となる事や、授業の進行を妨げる様な行為を行った場合

- 受講の手続きや受講料の納付を完了していない場合
- 法令等や公序良俗に反する行為があった場合
- 配布されたZoomによる授業のURL、ミーティングIDやパスワードを他人と共有する行為があった場合
- 講座内で使用するテキスト、画像、ビデオ講義の動画等の無断転載・無断使用を行った場合
- その他受講案内等に反する行為があった場合

□講座の概要について

詳細については、以下のURLをご参照ください。
https://www.tufs.ac.jp/institutions/cemmer/jigyou/class/2026.html/

出願手順

ウェブ（https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc5cbDNIfkdSwLt405_p-v2WrJuzGCyTBngFXrp6uq7agepCw/viewform?usp=dialog）からお申込みいただきます。
原則上記以外の方法（郵送、電話、メール、ファックス、持込など）での受付はできません。
※ 本講座のお申し込みは Google フォームを使用しています。Google サービスをご利用になれない地域にお住まいの方は、お手数ですが事前に多言語多文化共生センターまでご連絡ください。

1. 必要情報の入力：【＊基本情報】（メールアドレス、志望言語、氏名、カナ氏名、生年月日、郵便番号、現住所、電話番号、母語）
【学歴】高等学校以上の学歴を記入してください。
【職歴】
【受講言語に関する資格・検定】※記載した資格の所有証明書類は原則添付してください。
【通訳活動経験】
【＊志望動機】
＊は、入力必須項目です。

※上記に加え、日本語を母語としない方は日本語能力試験の N1 合格証明書類を添付してください。
※本フォームは途中保存ができません。入力内容は、あらかじめテキストファイル等で作成してからコピー＆ペーストでご入力いただくことを推奨しております。

2． 証 明 写 真：写真 1 枚（上半身正面、脱帽、無背景。過去 3 ヶ月以内に撮影。1 ファイルで 10MB まで。）

出願完了後、Google フォームより自動返信メールが送信されますので、選考結果の通知まで、必ず保管してください。

なお、出願後 1 日以上経ってもメールが届かない場合は、受信設定（迷惑メール等）をご確認のうえ、必ずお問い合わせください。

出願上の注意

1. 出願締切

所定の出願期間内にお申込ください。ウェブのみの受付となるため、期間を過ぎると出願することができなくなります。必ず期間内にご出願ください。なお、ウェブ以外の方法で、出願をすることはできません。

Google のサービスをご利用できない国/地域にお住まいの方は、2025 年 12 月 1 日（水）までに、多言語多文化共生センターまでご相談ください。

2. 検定料、受講料について

分割払いはできません。また、一度納入された検定料、受講料は、原則払い戻しができません。「オンライン講座」を受講するにあたり必要なシステム環境や準備、および講座内容をよくご確認の上、お支払いください。

また、受講生側の事情でインターネット接続が切れて受講できなくなった場合でも、受講料の払い戻しはいたしません。

3. メールの受信設定について

「tc-jimu@tufs.ac.jp」（多言語多文化共生センター）および、「@google.com」など Google からのメールが受信できるように設定してください（迷惑メールにふり分けられてしまわないようご注意ください）。

4. その他

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は「個人情報の保護に関する法律」「国立大学法人東京外国語大学個人情報保護規程」に基づき、①出願受付、②審査実施、③合格者発表、④受講手続、⑤講座運営、⑥出願者分析とこれに付随する業務を行うために利用します。なお、受講生ご本人から同意をいただくことなく、個人情報を第三者へ開示・提供することはありません。

休講・補講

・講師の都合および講座主催者側の通信・機器トラブル ＊ により休講となった場合には、原則として補講を行いますが、天災等の事情により、やむを得ず休講となる場合は、原則として補講を行いません。

＊ 連続して30分以上配信できなかった場合

・受講生側の事情でインターネット接続が切れて受講できなくなった場合の補講は行いません。

・休講・補講のお知らせは、メールまたは、受講生ポータルにて行います。

システム環境の準備

受講にあたり以下のシステム環境が必要となります。
各自、環境の準備と確認をお願いします。
（機器・Wi-Fi 等の貸し出しは行いません。また、両大学の施設は利用できません。）

1. パソコンなどの端末
2. マイク（内蔵または外付け）
3. ウェブカメラ（内蔵または外付け）
4. スピーカー または イヤホン/ヘッドホン
5. プリンター
6. インターネット環境

1. パソコンなどの端末

- デスクトップパソコン、ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれか

■端末別の動作環境

	PC	タブレット	スマートフォン
授業視聴	○	○	○
配布資料閲覧	○	○	△※
課題提出	○	○	△※

※画面が小さく配布資料などが見づらい点から、パソコンやタブレットでの受講を強くおすすめします。

2. マイク

PC 内蔵のマイク、USB ヘッドホンマイク、プラグ形式ヘッドホンマイクのいずれか

3. ウェブカメラ

PC 内蔵のカメラ、外付けカメラ、モバイル端末のカメラのいずれか

※授業は基本的に、不正防止のためビデオは ON、マイクは OFF(ミュート) での受講を条件とします。

4. スピーカー または イヤホン/ヘッドホン

PC 内蔵のスピーカー、外付けのスピーカー、イヤホン/ヘッドホンのいずれか
マイク付きヘッドフォンセットの場合、音声をクリアに聞く・話すことができます。

5. プリンター

サイトトランスレーションの演習で使用する予定です。

6. インターネット環境について

「オンライン講座」の受講はインターネットに接続する必要があります。医療通訳養成講座の「オンライン講座」ではリアルタイムで授業を配信する相互通信のため、通信が遅くなったり途中で切れたりしないよう、通信環境がとても重要となります。そのため快適かつスムーズな受講には、「光回線」などの比較的通信速度が安定した有線接続サービスをおすすめします。

※インターネットの接続が切れて受講できなくなった場合でも、受講料の払い戻しはいたしません。

- モバイル通信（LTE など）の場合は通信容量を気にせずに使える「定額・無制限」のプランやモバイルルーターなどを使用して「Wi-Fi」での接続をおすすめします。
- 「通信プラン」を必ずご確認ください。「オンライン講座」は通信量が膨大となるため、ご契約のプランによっては通信量に制限がかかり通信速度が遅くなり、料金

が高額になる恐れがありますので、必ずお申込前にご契約の「通信量」に関してご確認ください。プランの契約内容によっては通信量の超過分支払いが発生する場合もありますので定額・通信量無制限のプランを推奨します。通信料は受講者負担となります。

- インターネット回線の速度と安定性が充分でないと、動画再生の際に映像・音声が途切れる、再生エラーになる、低画質で再生されるなどの不具合が発生します。
- 通信環境は、固定回線（光回線）からの接続が一番安定しています。但し、新規申込は回線引き込みの工事をするため、費用と時間が必要となります（工事費は受講者負担となります）。

【推奨環境】
推奨環境については下記「Zoom ヘルプセンター・システム要件」をご参照ください。
URL：https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux のシステム要件
※動作環境が整っていない場合、快適に受講できないことがありますのでご留意ください。

講座の中止

・出願者数および最終合格者数が一定人数に満たない場合、講座を中止する場合があります。
・講座が中止となる場合は、2 月中旬に連絡します。

お問い合わせ

□よくあるご質問

・出願にあたり年齢制限はありますか
-本講座は、社会人の方を主な対象としており、年齢制限はございません。ただし、受講には原則として、大学卒業以上の学歴または同等の知識・経験が求められます。

・通訳経験がなくても受講できますか
-通訳のご経験がなくても受講できます。

・どの程度の語学力を持った人が対象の講座ですか

-本講座は、日本語と選択言語の両方をスムーズに使える方を対象としています。語学力については、二次審査で確認させていただきますので、語学検定の取得は必須ではありません。ただし、選択言語に関する資格をお持ちの場合は、出願時にご提出ください。なお、日本語を母語としない方につきましては、日本語能力試験（JLPT）N1レベルの資格保有が受講の必須条件となります（※試験の実施団体：国際交流基金および日本国際教育支援協会）。

・二次審査ではどのような問題が出題されますか

-二次審査では、日本語と選択言語の通訳・翻訳の課題が出題されます。なお、選考の公平性を保つため、過去問題の配布や、具体的な出題内容の詳細についてはご案内しておりません。

・一般社団法人日本医療教育財団の実施する医療通訳技能認定試験の受験資格は得られますか。

-医療通訳技能認定試験の受験資格は得られません。

□お問い合わせ先

東京外国語大学　多言語多文化共生センター　事務局（広報・社会連携課）
〒183-8534　　東京都府中市朝日町3-11-1
電話　042（330）5857　平日9：00～16：00まで　（12：00～13：00を除く）
e-mail　tc-jimu@tufs.ac.jp